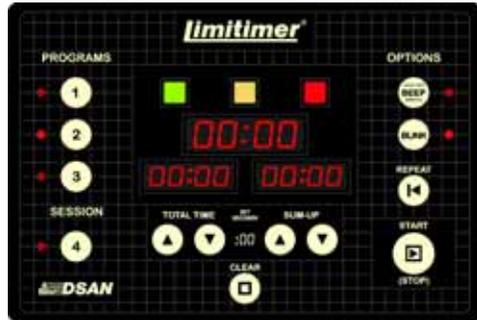


Limitimer PRO-2000BT 取り扱い説明書

AZA No.③以降の個体

セッティング

親機



子機接続端子

ACアダプタ接続端子

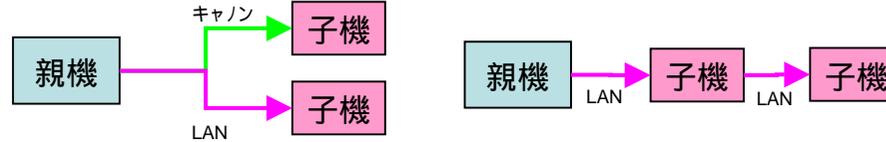
ディップスイッチ

電源スイッチ

子機 (2台)



子機との接続・LAN、キャノンどちらでもOKです。また、子機は1台図ずつでも子機をスルーしても構いません。



どのようなつなぎ方でもOK!

親機側ディップスイッチの設定



写真が標準です(7,8以外ON)

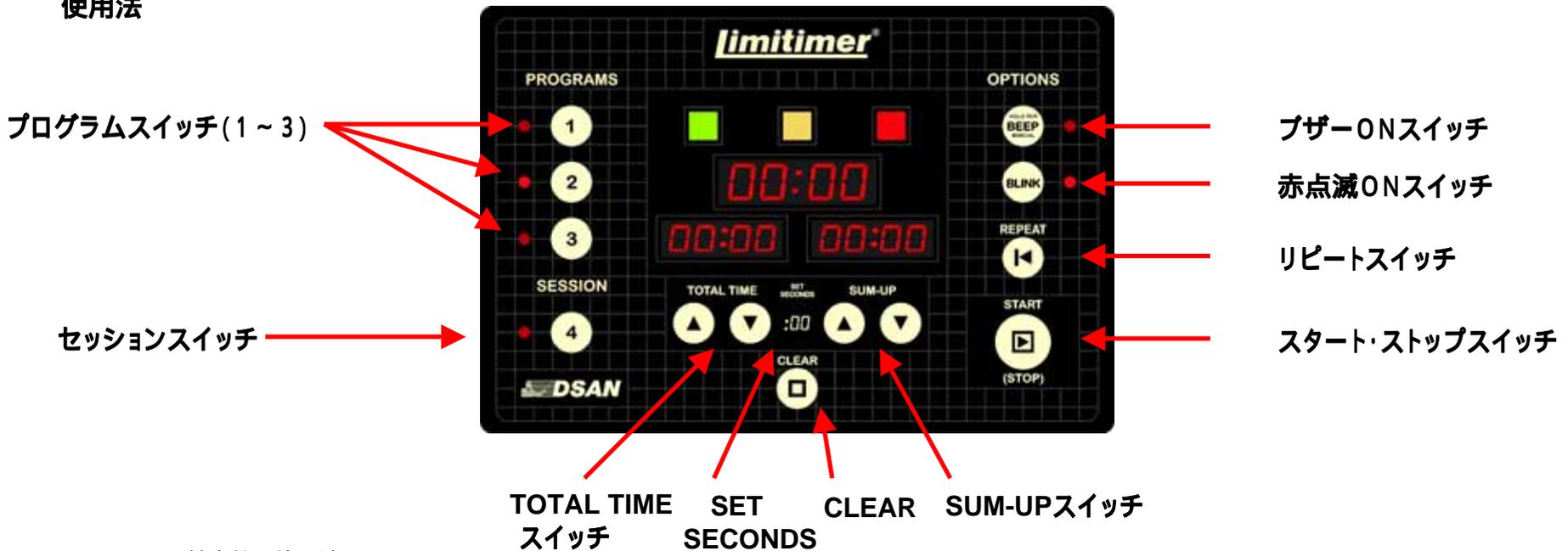
1. マスター・スレep切り替え・通常ON、単体でOFFにすると画面表示が消えます。
2. 3. ・通常ONですがOFFにするとディスプレイの(分、秒)の表示が(時、分)に変わり長時間に対応します。
4. カウントアップ・OFFにすると0からカウントアップします。
5. ゼロストップ・持ち時間0でストップします。
6. ボリューム・OFFにすると音が小さくなります。
7. 8. ・BEEPの音色が変わります。(7,8をOFF・ピンポン、7のみON・ピロリロリ、8のみON・ポー)
9. ・ONにするとカウントダウン(アップ)中にも時間設定が変更できます。
10. ・ワイヤレスタイプを使うときはOFFにする。
11. 12. ・ブルートゥースの設定用。(別途レシーバー「TR-200BT」が必要)

子機裏ディップスイッチの設定 (標準全部ON)



- 1~4. ディスプレイプログラム・時間表示、色表示のON, OFF等
5. ゼロストップ・持ち時間0でストップします。
6. ボリューム・OFFにすると音が小さくなります。
7. 8. ・BEEPの音色が変わります。
(7,8をOFF・ピンポン、7のみON・ピロリロリ、8のみON・ポー)
9. ・上側の赤色のみオフにできます。
10. ・時間表示をオフにできます。
11. 12. ・ブルートゥースの設定用。(別途レシーバー「TR-200BT」が必要)

使用法



基本的な使用法

1. 電源を入れ、使用する **プログラムスイッチ** を押し、使用するプログラム(1~3)を選びます。時間はプログラムごとに記憶されます。
2. **TOTAL TIMEスイッチ** で講演の全体時間、**SUM-UPスイッチ** で黄色の注意LEDが点灯する時間を調整します。
設定をやり直すときは **CLEAR** ボタンを押すと設定時間が消えます。また、秒単位で設定するときには **SET SECONDS** ボタンを押してから(この時、秒の部分が暗くなる)時間設定をします。
3. 講演開始で **スタート・ストップスイッチ** を押し終わったらもう一度 **スタート・ストップスイッチ** を押して止めます。
4. 次の演者の順番になったら **リピートスイッチ** を押して(時間を戻す)講演が始まったら **スタート・ストップスイッチ** を押します。
以下3 - 4繰り返しです。

高度な設定

ブザーONスイッチ・・・LED表示が赤(時間切れ)の間、警告音がなります。

赤点滅スイッチ・・・LEDが赤表示(時間切れ)の間、点滅します。

セッションスイッチ・・・全体の時間と演者ごとの時間を両方表示させたいときなどに便利です。

まず **セッションスイッチ** を押しセッションのトータル時間を入力します。次に **プログラムスイッチ** を押し各演者の持ち時間を入力します。セッションが始まったときに **セッションスイッチ** を押してから **スタート・ストップスイッチ** を押してセッションをスタートさせます。演者の講演が始まるとそのまま **プログラムスイッチ(1~3)** を押してから **スタート・ストップスイッチ** を押します。この操作によって、演者の公演中は公演の残り時間を表示し、その他の時間は全体の残り時間を表示できます。